

ちとせ ふれあいニュース

発行元 千歳町自治会
発行責任者 廣瀬 照雄
千歳町千歳垣根 一三三
TEL 二二・〇六八二

今年度を振り返って

自治会長 廣瀬 照雄

今年度もあと僅かを残すのみとなりました。新型コロナウイルスに始まり、終わろうとしています。自治会の行事は殆どが中止となってしまいました。町民運動会、宝船まつり、体振のスポーツ大会など、町民相互の親睦を図れるコミュニケーションの場がなくなってしまう本当に寂しく残念でなりません。

一方で春には、七谷川の桜が見事に咲いたこと、秋から冬にかけてコウノトリが飛来したこと、熱気球がのどかに浮かぶ光景が見られたことなど、千歳町の素晴らしい自然や風景を実感することが出来ました。また、亀岡川東学園の六年生が出雲風流花踊りに取り組んだことや七年生、九年生が百人一首を作り上げたことなど、未来を担う子ども達が頑張っているうれしいニュースに触れることが出来ました。公共工事としては、段ノ池の防災工事が着々と進んでいること、今年3月には七谷川右岸堤防の桜植栽工事が完成し、和らぎの道と一体となった桜並木が延長されました。自治会としては、新たに交通安全の街頭啓発に取り組んだこ

と、棚田地域指定の申請、自治会館の耐震・内部改修工事が完成したことがありました。

いよいよ、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まる運びとなっております。新型コロナウイルスの一日も早い終息を願うばかりです。来年度は、町民の皆さんが笑顔でスポーツや文化に触れていただく取り組みが再開出来ることを心待ちにしています。今後とも自治会活動にご理解とご協力をよろしくお願いします。

啓発看板の点検・清掃活動

千歳町青少年育成地域活動協議会

会長 廣瀬 春雄

春の息吹を感じる季節を迎えています。平素は千歳町青少協活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

令和二年度は新型コロナウイルス感染症予防のため多くの活動が制約を受けましたが、町民の皆様のご協力で、十一月を中心とした環境美化活動（各区での空き缶拾い活動）と、啓発看板への活動を行うことができました。

十二月十九日（日）午前、自治会館



前で廣瀬照雄自治会長の激励と千歳駐在官のご指導を受けた後、青パトなどに分乗した各区委員十四名で、町内全域の府道及び子どもたちの通学路の交通安全や健全育成の看板計二十七枚の点検・清掃活動を行いました。今年度は幸い台風の影響は少なく、汚れを拭き取り、針金で締め直すなどしました。道路沿いの活動でしたので、活動中の安全確保をいただいた萬谷駐在官にお礼申し上げます。

これからも子供たちが、地域の絆の中で心身ともに健やかな成長ができる活動を、自治会はじめ関係団体の皆様、町民の皆様と手をたずさえて進めたいと思います。

中区わがまちの花づくり事業

中区長 古林 峰夫

昨年十月二十五日に区内の環境美化及び花いっぱい活動を実施しました。

コロナ禍にあって、実施の可否を思い悩んでいましたが、当日早朝にも関

わらず、子供から高齢者まで多くの区民の皆さんが、元気に参加頂きました。環境美化活動では、青少協の地域活動として、恒例の空き缶拾いや、旧一の宮幼稚園周辺の落ち葉清掃を実施しました。「さくらがいっぱいきれいだな♪」の園歌が懐かしいですが、維持管理が大変ですね！

花いっぱい活動は、町の花いっぱい運動で頂いたビオラや資材と合わせて亀岡市から自治会を通じて頂いた助成金を活用し、バス停周辺を始め区内の主要箇所植栽することができました。花もまた、水やり等日常管理が大事ですが、ボランティアに支えられており、大変ありがたいことです。

参加者には、数ポットずつ配布し、各庭先に植えて頂くことで緑への愛着と大切さを身近に感じてもらおうと共に、住みよいまちづくりにつながるればと、思うところ

